

令和元年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から
帯広市立光南小学校

<ねらい>

- 児童一人一人の体力や運動習慣等を把握するとともに、その状況を児童はもとより、家庭にも伝えながら計画的・継続的な指導を行っていく。

<今後の取組について>

- 子どもにとって心身の健やかな成長を大切にしていきたい。
- 体力の向上の取組を学校全体でより一層効果的に展開していきたい。
- 本校の分析は下記のとおりです。
 - ・ 本校児童の優れている力、課題となる力
 - ・ 今後の取り組んでいきたいことについて
- 学校だより等でお知らせし、保護者・地域と協力して取り組んでいきたい。

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

- 5年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の集計結果が届き、全国や北海道の状況が公表されました。
- 本校の男子は8種目のうち“ソフトボール投げ”で全国平均を上回り“握力、立ち幅とび”で全国平均同等でした。その他の種目や体力合計点では全国平均を下回ったものの、筋力・跳躍力に優れていることがわかりました。
- 女子は8種目のうち“長座体前屈”で全国平均を上回り“立ち幅とび”で全国平均同等でした。その他の種目や8種目の体力合計点では全国平均を下回ったものの、柔軟性・跳躍力が高いことがわかりました。
- また、男女とも、20mシャトルラン・50m走が全国平均を下回り、全身持久力や走力（疾走能力）に課題があることもわかりました。

<種目>

- ①握力 ②上体起こし
- ③長座体前屈 ④反復横とび
- ⑤20mシャトルラン
- ⑥50m走 ⑦立ち幅とび
- ⑧ソフトボール投げ

- 今後具体的に取り組んでいきたいことは・・・。
 - ① 目標や振り返りを意識して、子どもたちが楽しさや達成感を味わうことができる“汗をかく体育”に加え教育活動全体を通じた継続した体力・運動能力向上の取組
 - ② 体力テスト個人票の活用：自らの体力の傾向をつかみ課題を解決していくためのめあてづくり
 - ③ “サーキットトレーニング”“体力づくり月間”の取組
 - ・ 学校にある遊具や簡単な道具を利用したトレーニングコース活用による体力アップ
 - ・ 児童会を中心として企画する体力づくりの取組
 - ④ 地域との連携：清柳スポーツとの連携
 - ・ ジュニア水泳教室、走り方教室、スケート教室、長縄跳び大会などへの参加の呼び掛け
 - ⑤ 家庭との連携、生活習慣や食育など
 - ・ 「早寝・早起き・朝ご飯」の呼び掛けと給食指導や食育の充実

- 体力・運動能力のさらなる向上に努めるよう全校で取り組んでいきたいと思います。